



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和3年10月1日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2021年第38週
(9/20~9/26)

<情報編>

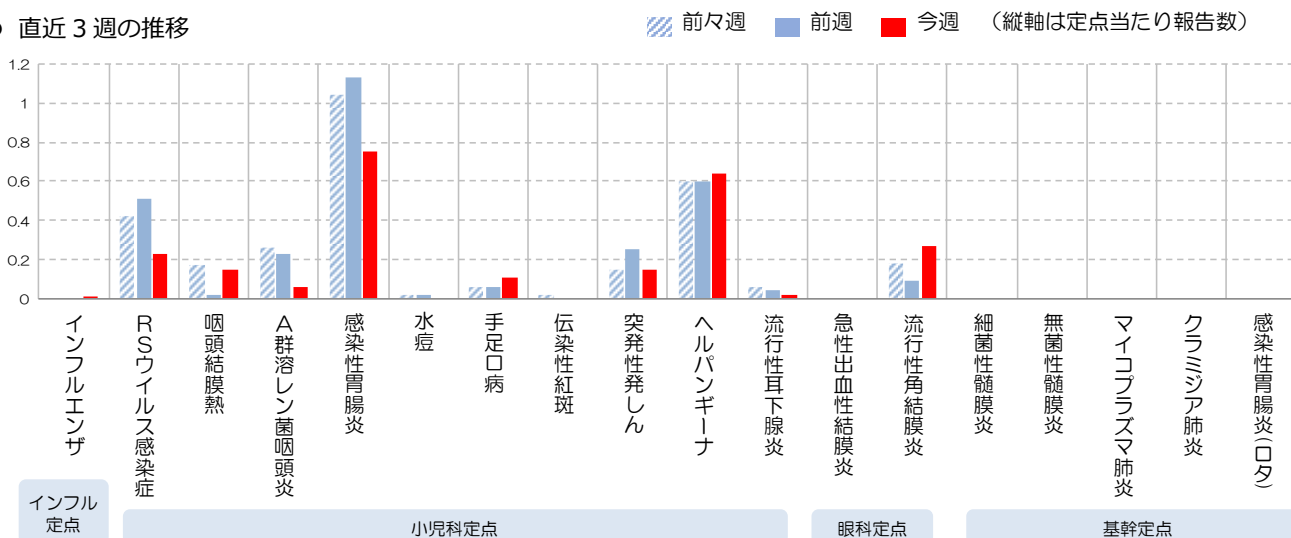
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生報告数に減少傾向がみられます。
- ヘルパンギーナについて、季節性の流行が続いています。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 7例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例
- 4類感染症：なし

- 5類感染症：梅毒 4例
- 新型コロナウイルス感染症 241例
(9/20~9/26(陽性確定日による集計))

トピック：ツツガムシ病

ツツガムシ病は、ダニの一種ツツガムシによって媒介される感染症です。岐阜県では例年10月から11月にかけてその発生報告数が急増するため、ツツガムシが生息する田畑や山林、草むらなどで活動する際は、肌を露出しないなどの感染予防対策を行いましょ。また万一これらの場所で活動した数日後に高熱が出て発疹がみられる場合は、速やかに医療機関を受診しましょ。

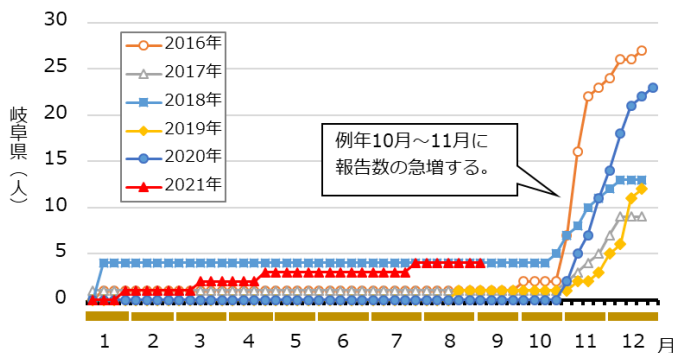
病原体を持ったツツガムシの幼虫は体長0.2ミリほどです。肉眼ではほとんど見えません。



こんな時に注意！

- ・畑仕事 ・山での作業
- ・庭仕事 ・草刈り
- ・山の散策や散歩

ツツガムシ病の発生報告数（累計）

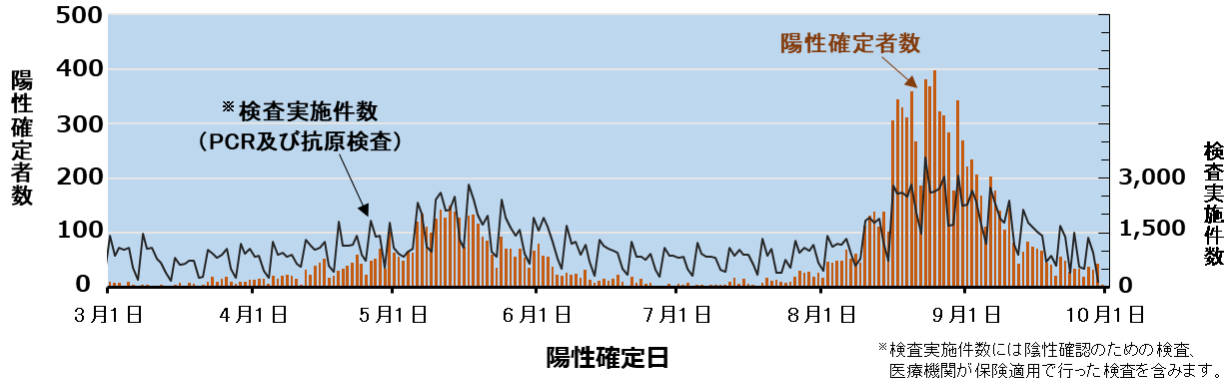


トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は18,389人(県外居住者282人含む)となりました(令和3年9月30日17:00現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると次頁のようになります。

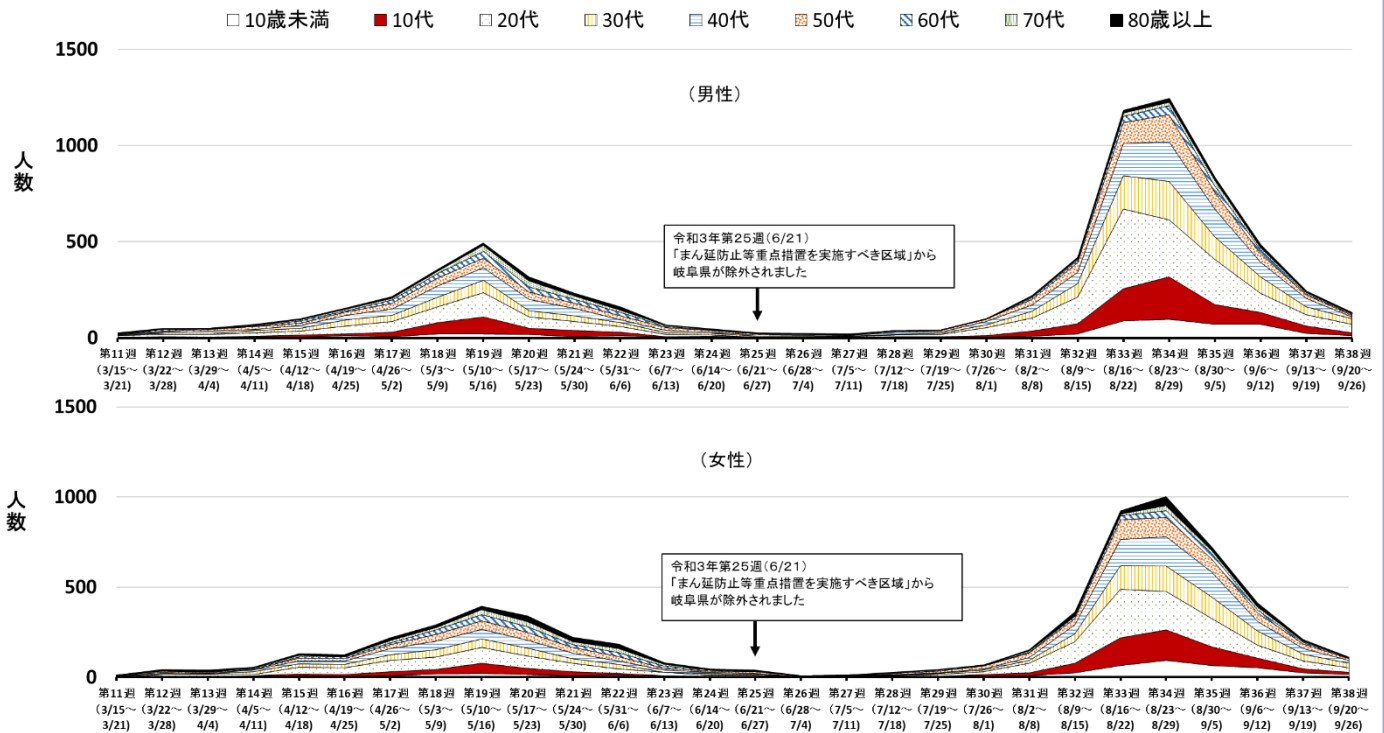
<情報編>

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



令和3年第38週の報告数は241人であり、先週の半数近く減少しました。「新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言」は9月30日をもって解除されましたが、この減少傾向を継続させるため、感染防止対策に引き続きご協力をお願いいたします。密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを適切に着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、感染拡大エリアとの往来や多人数での長時間に及ぶ会食を避け、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での感染対策をよろしくをお願いいたします。

第4波後の岐阜県における陽性確定者発生数の推移(週別・年代別)



(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2021年9月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています (上記「11の知識」においても3密の環境で感染リスクが高まるとされています)。

1. 密閉空間 (換気の悪い密閉空間である)
2. 密集場所 (多くの人が密集している)
3. 密接場面 (互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件(3密)を避けることが重要です。